

②優秀な人材の確保について

私が市議になってから、地方自治体の責務の負担を軽くすべく地方自治法が改正されている。国から下りてくる施策や法律への理解が難解になるのに対し、それに就いてこれだけの行政職員が確保が自治体によって難しくなっているからである。

幸いに富山市のような中核市は今のところ人材の確保ができていますが、一部の職種で、求人数の確保ができなくなっている。

この表は、行政当局の業務の主軸を担う上級職員の求人の詳細である。行政Cについては、社会福祉士の資格を取得もしくは取得予定の専門職であるが、それ以外は、それぞれ関係ある学部における教育を受けていることが前提となる。

令和2年度実施(3年度採用)		
職種	目安人数	主な勤務場所
上級	行政A	25人
	行政B	1人
	行政C	4人
	土木	16人
	林業	1人
	建築	7人
	電気	2人
	機械	4人
化学	2人	環境部、福祉保健部、上下水道局

最近の社会は、理系と文系の垣根が低くなっており、特に理系学生の幅広い活躍は目覚ましい。そんな背景もあって、技術系の業務を担う理系の学生の人材の確保に苦戦している。

映画はりぼて

ハリポッターではありません。元チュリップテレビの五百旗頭幸男氏と、現在も社員の砂沢智史氏が監督した、富山市議会を舞台とした政務活動費を巡るドキュメンタリー映画です。

の都市で上映されていますが、富山市では10月半ばくらいに、一部の映画館で上映されるようです。

当時日本で最大のサークルと呼ばれ千人を超える、今でいうインカレサークルですが、イメージとは裏腹に結構地味な活動が中心でした。

たねと声をかけられることがありました。これらのドラマのエキストラはほぼ一日拘束されて、4千円程度の取り分を貰っていたような記憶があります。

富山大学 都市デザイン学部との連携まだまだ

平成30年に、富山大学に誕生した都市デザイン

学部は、今年3年目を迎えている。

富山大学都市デザイン学部と富山市の連携は、お互いのトップ同士が会談する程度では何の意味もない。

今後の連携について当局の見解を聞きたい。



12番江西照康



市議会会派自民党
副政調会長
経済環境委員長
議会改革検討調査会座長
議会運営委員会委員
政務活動費のあり方検討委員会委員
都市計画審議会委員

とても暑く、コロナ感染が不気味に拡大するなか、9月定例会が開会しました。民間企業であれば、緊縮財政に舵を切るところですが、市民生活を守る行政予算は拡大の一途です。

今定例会での補正を受け、一般会計の予算規模は合併以後、3番目の大きさとなります。

ただ合併後暫くは、施設建設など合併特例債を使った多くの投資が行われましたから、本来比較できるものではありません。平時で見ると、人口60万人超の船橋市の昨年度当初予算を超える規模です。

補正される予算は、コロナ関連のものが殆どを占めています。それでもコンフル剤には程遠い対処療法です。今後の富山市経営は、厳しさを増すものと思われ。新型コロナウイルスの沈静を祈るばかりです。

さて、今回の質問は、

令和2年9月 富山市議会定例会 日程		
月日	曜日	日程
9月4日	金曜日	本会議（提案理由説明ほか）
9月9日	水曜日	本会議（一般質問）
9月10日	木曜日	本会議（一般質問） 江西質問
9月11日	金曜日	議案調査日
9月14日	月曜日	本会議（一般質問）
9月15日	火曜日	本会議（一般質問ほか） 予算決算委員会（前期全体会）
9月16日	水曜日	経済環境分科会 経済環境委員会
9月17日	木曜日	厚生分科会 厚生委員会
9月18日	金曜日	建設分科会 建設委員会
9月23日	水曜日	総務文教分科会 総務文教委員会
9月24日	木曜日	予算決算委員会（後期全体会）
9月28日	月曜日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか） 予算決算委員会（全体会）

います。



今回も議場での傍聴はお控え下さい
いつもご支援賜り誠にありがとうございます

定例議会では、私の一般質問に際し、議場での傍聴をお願いしておりますが、今回も前回同様3密を避けるため、ご来場はお控えいただき、ケーブルテレビ、インターネットでは是非ともご視聴賜りますようお願い申し上げます。

本傍聴ダイジェストは、私の質問をご覧いただく際の補助資料として、29年12月議会より作成しているもので、本号で、通算12号目の発行となります。

発行の目的

私が質問の際に、どういう考えで質問をしているのか、何を目標としているのか、本資料を参考にご覧いただけますと幸いです。



尚、本紙作成および配布に当たり、第1号より、**政務活動費は一切使用していません。**議員の再選活動の為に広報誌とみなされる恐れがあり、新運用指針で禁止しています。

①戦後75年を経た政策について

原子爆弾投下を除き人口比で最も被害が大きかった富山空襲

空襲体験談について

広報とやまの7月20日号に、■富山大空襲に関する資料や遺品 ■空襲時の体験文の募集の案内が掲載された。これを読まれた私のこ

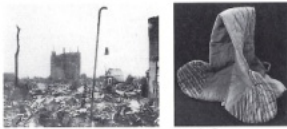
近所に住むご婦人より、これは何かのお役に立たないでしようかと、ある手紙をお預かりしたのだが、その際、大変興味深い当時の思い出話をお聞かせいただいた。当時、富山陸軍飛行場

富山大空襲に関する資料などを市ホームページで公開します

昭和20年8月の富山大空襲から、今年で75年を迎えます。戦争の惨禍から復興し発展を遂げてきた市の歴史を広く伝え、戦争の恐ろしさや平和の大切さを次の世代に継承するため、富山大空襲に関する資料などを、8月1日からは市ホームページ(「市民生活相談課からのご案内」で検索)で公開します。

＜公開する内容＞

- ・富山大空襲に関する資料や遺品
- ・富山大空襲体験者のインタビュー動画
- ・空襲体験談や中学生の作文、小学生の絵画
- ・富山市のあゆみ など



▲黒土と化した富山市街地 ▲防空ずきん

富山大空襲に関する資料などを随時募集しています

■空襲に関する資料や遺品

防空ずきんなど、富山大空襲に関する資料や遺品を募集します。資料や遺品はデータ化し、市ホームページなどで公開します。
※資料や遺品は、後日返却します。
※詳細は、市ホームページをご覧ください。

■空襲時の体験文

富山大空襲に関する体験文を募集します。体験文の一部は、令和3年以降の「富山市民 感謝と誓いのつどい」などで紹介する予定です。
応募方法／400字詰め原稿用紙3～5枚程度にまとめて、住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送で、市民生活相談課(〒930-8510 新桜町7-38)へ。

広報とやま 令和2年7月20日号

空襲体験を読んで

戦後50年を迎えた平成6年、7年に空襲体験や戦争体験をつづった冊子が3冊発刊されている。その内、各冊子に重複して掲載されている方を除いても、150名弱の方がいるのであるが、次の世代にあまりにも体験が語り継がれていない。



私は、この質問をきっかけにこの冊子を読んでみて、その理由が分かったような気がする。

話の中身は、全てが悲しい話や悲惨な話というわけではない。出会いがあったり、幸いにも無事であったりという話もあるが、悲しい話は余りにも悲しく、とても他人に話す気になれない、自分自身でも思い出したくないという深い悲しみの体験だったからではないかと思う。

戦後50年で体験を語っておられる方は、当時50代後半から70代だと思われるが、その時初めて、しっかり話そう。書き残そうと決心されたのだと思う。

その方々も、ご存命であれば80～100歳。他にも伝えるべき話が秘められたままかもしれない。

当たりされた。炎上する市街地の方向をみて悲しみの声をあげていた際、その軍人のお兄さんは、寝床の蚊帳からは出て来られず、それをとても不思議に思われたそうなのである。

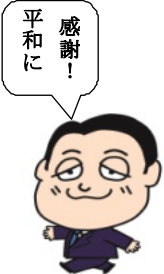
さて、ご婦人が持ったこれらのは、その方とのやりとりの手紙の一つである。それを持って、窓口となる市民生活相談課のスタッフと話をした。

手紙は市役所の求める、防空頭巾や残骸のような物体ではない為、求める資料や遺品には当たらないとのこと、私はスキャ

ンしてとりあえずアーカイブ化した。問題は、体験文である。4百字詰原稿用紙で3、5枚を郵送でとのことであるが、当時10歳であった少女も75年も経っているのだから、そんなことは無理に近い。目的は優秀な文学的な文章を求めるためではない。当時の幅広い記憶を集めることははずである。

戦後50年となる平成6年に発足した、富山大空襲を語り継ぐ会はどうとう語り部が不在となったそうである。空襲体験を集めたくとも、そろそろ限界なの

である。今残る記憶を集めることで、より正確ではないだろうか。空襲の体験文募集の目的の本質を考えると、体験談を募集し、市の職員でも良いし、大学生や高校生等が聞き取りをするという手法をとっても良いのではないだろうか。目的と手法に対する当局の見解を聞きたい。



忠魂碑について

市議当選以降、ご案内頂く、伊佐雄志神社にて開催される富山大空襲の戦災の周年事業には欠かさず参列するようにしている。4年前、初めて参列した際には、会場に到着したものの、参列者の少なさに、何か場違いなところに来てしまったのかと同期の議員と引き返しそうになったものである。今年はその75周年であった。

伊佐雄志神社には75年前の昭和20年8月1日の

夜、米軍による大空襲により亡くなられた約二千七百余柱の戦災殉難者の御霊が祀られており、祭典では、燃え盛る炎の中で亡くなられた御霊を偲び、参列者一人一人が献水の儀で清水をささげ、お参りするのである。

75周年を迎え、宮司さんの汗を流しながらの、「忘れてはならない戦災」への気迫のこもった挨拶はとても印象的であった。ただ遺族等から出され



多いときはこの4倍の万灯籠が掲げられた護国神社

る万灯の数、以前の4分の1程度に少なくなったそうである。時が流れ、遺族の方々も減少しているのである。

そんな時代の流れから、戦没者を追悼する為に建立された慰霊碑、もしくは忠魂碑と呼ばれるもの(全国で1万3千基以上あるという。)の管理が不良もしくは不明である問題が全国的に発生している。

半数が管理不良や不明

平成26年度、国は各自治体に調査を依頼したが、約半数が管理不調や不明という状況になっている。富山県内においては、3割が管理状況不明である。

福祉保健部に確認したところ、平成26年の調査で富山市には51基の民間建立による忠魂碑があり、その内、碑の状況と管理



富山市にある51基の忠魂碑の所在地。実際には市の調査以上の忠魂碑があるようである。

国では、この民間建立の忠魂碑の移設等事業費の補助施策を用意し、各自治体へ打診しているが、殆ど実績がない。富山市においても、現時点でその事業を施策化していない。補助金額が少ないことと、そもそも移設や管理しようとする主体が不明確もしくは不在なのであり、当事者として市役所に相談に来る人がいない



この忠魂碑は昭和3年に建立されており、土台の部分だけでも2m近くある。裏側に回ると、擁壁が剥離しており、子どもたちが近づかないよう、フェンスで囲ってある。

のである。この小学校のグラウンドにある忠魂碑を見てきたが、大変立派な忠魂碑であり、おそらく適切な管理状態に復元するには高額な予算が必要であろう。移設、撤去にしても然りである。今後どのようにするのか、そろそろ検討に着手すべきであり、当局の見解を聞きたい。



9月10日 木曜日
村石(社民)60分
江西(自民)45分
昼休憩
松井(自民)60分
大島(政フ)30分
久保(自民)60分
小西(共産)30分

※私が質問する9月10日のスケジュールです。村石議員の質問終了後すぐに私の質問となります。予定通りに進めば11時スタートですが、早目に終わる可能性もあることから、10時50分くらいとご案内しています。